

ナイトウォーク 指導者チェックシート

1 事前打合せ

- 事前打合せに来所した際に、ネイパル団体対応職員との打合せ
 - (1) ナイトウォークの実施内容について確認
 - (2) ナイトウォークコースの確認・設定
 - (3) 夜間緊急時の安全対策について
 - ・ネイパルと連絡を取れるようにしているか
 - ・引率者間できちんと連絡を取れるようにしているか
 - ・夜間屋外活動に適した準備物の確認
 - ・マダニやスズメバチに対する事前対策および処置方法についての確認
- ナイトウォークコースの実地踏査（昼間が望ましい）
 - (1) CP（チェックポイント）や危険箇所の確認
- 実地踏査や設定コースを元に、引率・指導者間で再度打合せ
 - (1) CP（チェックポイント）の職員配置や緊急時の対応についての確認
 - (2) 活動時に必要な資料やネイパル貸出物の確認

2 準備について

- 服装・持ち物の確認
 - ・活動に適した服装（ジャージ、帽子、長そでのシャツ、厚手の靴下など）であるか
 - ※虫刺され・防寒対策のため、短パンやTシャツなど肌が露出される服装は極力避けましょう。
 - ・活動に適した持ち物（飲み物、携帯非常食、タオル、懐中電灯、撥水性の高いウインドブレーカー等の雨具）を準備できているか
 - ・その他活動に必要なもの（ナイトウォーク用の地図など）
 - ・その他個人に必要なもの（リュック、時計、など）
- ネイパル貸出物の確認
 - ・ナイトウォーク地図（基本的なもので、あくまで一例）
 - ※独自に設定したコースの場合は、団体でご持参ください。
 - ・星座早見盤40個（星空観察希望時）
 - ・ヘッドライト28台（必要時）※1つにつき単3電池2～4本使用
 - ・懐中電灯4台（必要時）※1つにつき単1電池4本使用
 - ※ヘッドライト、懐中電灯用の電池は団体でご用意願います。
- 貸出物の破損チェック
- 緊急時の準備は万全か
 - ・指導者（引率者）は携帯電話やトランシーバーなどの連絡機器を携帯したか
 - ※トランシーバー（4台）については、ネイパルのものを貸出することが可能です。
 - トランシーバーを使用する際は、1台につき単3電池×3本が必要になります。
 - ※トランシーバー用の電池は団体でご用意願います。
 - ・簡易処置を行える救急セットの有無

3 中止判断（活動1～2時間前）

- 大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪警報、または注意報の確認
- 視界不良（20メートル先が見えない）になっていないか確認
- 天候、天気予報で判断に迷った時は、グループリーダー、社会教育主幹、所長へ相談

4 確認事項および指導ポイント

《実施する上での確認事項》

- 天候や活動状況を考慮し、事前に設定したコースで行えるか確認
 - (1) コース上の枝木などの危険物チェックおよび除去
 - (2) コース周辺の自然環境のチェック
 - (3) ハチの巣、ダニのチェック
 - (4) 緊急時の対応準備は整っているか
 - ・簡易救急セットの準備はできているか
 - ・緊急連絡の体制が整っているか
- ネイパル貸出物の受け取り（活動前に受け取る）
- 活動の際の待機場所の設定および周知
 - ※待機場所の設定については、団体対応職員と協議し設定する
- コースを変更する場合は、団体対応職員へ連絡
- 団体対応職員から全施設職員へ周知

《指導ポイント》

- 屋外活動に適している服装かチェックする
- 懐中電灯などの屋外活動備品をチェックする
- 危険行為について参加者へ喚起する
 - ・夜道で相手をむやみに驚かさない
 - ・歩行中は相手と自分の位置を確認する
- グループ内での協調性や思いやりが大切であることを説明
- CP（チェックポイント）の説明および地図の確認
(分からないことは引率指導者に確認するよう促す)

5 活動終了後について

- 施設内に入る前に、参加者同士でダニチェックをする
- 参加者に体調不良者やけが人などがいないか確認
- 貸出物の破損および紛失の確認
- 貸出物の返却（翌日の朝）
- 活動時に事故や危険箇所を見つけた場合、団体対応職員へ報告（翌日の朝）

6 その他活動実施上の留意点

- ・指導者（引率者）は、ナイトウォークコースの確認および参加者の実態や体力に即したプログラムであるか確認する上で、事前の下見や打合せなどの配慮が必要である。
- ・活動中は参加者間の間隔を2～3人分空け、夜間時の事故などが起きないように配慮が必要である。
- ・活動中は、指導者（引率者）間の連携を密にし、活動中の事故やけがの発生防止に努める必要がある。
- ・活動中に天候状況が悪くなった場合は無理をせず、活動を継続するか団体対応職員と協議し、判断することが望ましい。
- ・天候に合わせて、活動時の服装を整えられるように、活動前に指導者（引率者）は天候の事前確認を行うことが望ましい。
- ・活動中に出了ゴミについては、団体で処理するか各自で持ち帰り下さい。